



50周年記念マンホールが 設置されます！



ぜひ見つけてね！

北谷町公共下水道事業供用開始50周年を記念したオリジナルデザインのマンホールが町内5箇所の公共施設近くに設置されます。

50周年の歴史をイメージしたデザインと、下水道の機能をイメージしたデザインの2パターンがあり、設置箇所によって色違いになっています。

記念マンホールの設置は9月中を予定しています。ぜひ設置された記念マンホールを見に散歩してみてくださいね。

町施設の再確認と新たな発見につながるかもしれませんよ。



毎月9月10日は下水道の日！

毎年9月10日「下水道の日」を中心として、前後1週間程度の期間で全国的に下水道広報の各種催しが展開されています。2018年、2019年には沖縄県と北谷町をはじめとした県内市町村が連携してスタンプラリーを開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、人が集まる

イベントを開催するのが難しい状況ですが、今後みなさんに「下水道」に興味を持ってもらうとともに、「楽しみ」も届けられるような広報を考えていきたいと思っておりますので、町の広報誌やホームページなどをチェックしてみてください。





ごあいさつ

北谷町公共下水道 供用開始50周年を迎えて



北谷町長 野国 昌春

本町の公共下水道は、町制に移行する約10年前の昭和46年(1971年)の8月24日に北谷村字浜川の一部を排水区域として供用を開始し、本年50周年を迎えることができました。

町域の米軍施設の返還や公共水域の埋め立てに伴う急速なまちの発展とともに下水道の整備が進められ、下水道接続への町民の皆様の多大なご協力も賜り、令和元年度末現在における人口普及率は98.6%、接続率は97.1%と高い水準を実現しております。この間、使用人口は開始翌年度の昭和47年度末の350人から令和元年度末の27,609人へ約78.9倍に、年間排水量は約17,500㎡から約5,800,000㎡へ約331.4倍に拡大しております。

さて、これまで「整備」と「接続促進」を主として事業が進められてきた下水道事業ですが、供用開始50周年の今、転換期を迎えております。桑江伊平区画整理事業の完了も目前であり、新たな下水道の整備も一段落となりました。下水道への接続率も近年は高止まりしており、重点項目ではなくなりつつあります。

一方、新たに課題となっているのは「施設更新」と「維持管理」、「安定した経営」です。これまで整備してきた下水道管やポンプ施設といった下水道施設が老朽化しており、計画的に「施設更新」していく必要があります。また、飲食店や大型宿泊施設が増えたことで、その排水に由来する油分などにより、下水道管が「詰まり」を起こすケースが見受けられます。その予防や解消、適正利用喚起等の下水道広報活動など、「維持管理」をしっかりと行ってまいります。そして、これらの事業をしっかりと継続していくため、経営状況は常に注視し、必要に応じて経営戦略等の経営計画の更新を行い、「安定した経営」の維持に努めて参ります。

北谷町の公共下水道供用開始50周年を機に、町民の皆様への下水道への理解を一層深めてもらうとともに、本町下水道事業の現状をお伝えできれば幸いです。

結びになりますが、引き続き変わらず本町下水道事業へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。町民の皆さまのご多幸を祈念いたしまして、あいさつと致します。

CHATAN Old Streets

古い写真で見る公共下水道事業



1971>>>



水洗化PRの映像会
(1974年頃? 場所不明)



下水道パレード
(1974年)



伊佐浜下水処理場見学会
(1983年)



宇久殿中央線下水道パレード

全国下水道普及デー(現在の「下水道の日」)に行なわれた広報活動。北谷町では現在行っていないが、下水道パレードは長い期間行われていた。

History

- 1971** 事業認可
砂辺・浜川地区で第1期公共下水道工事ははじまる。字浜川の一部で公共下水道が供用開始される
- 1972** 4月時点の供用開始面積27.0ha、使用人口35人、管渠延長6.3km。人口普及率0.3%、接続率26.5%。
沖縄本土復帰
- 1980** 町制施行
年度末時点の供用開始面積186.7ha、使用人口6,548人、管渠延長35.1km。人口普及率39.2%、接続率67.5%
- 1983** 人口普及率が50%を超える(52.5%)。使用人口9,744人
- 1984** 使用人口が1万人を超える
- 1993** 使用人口が2万人を超える
- 1995** 北谷町初のオリジナルデザインのマンホール蓋が登場する
- 2000** 人口普及率が90%を超える(90.5%)。使用人口23,436人
- 2017** 地方公営企業法を全部適用し、公営企業会計に移行する。北谷町初のカラーマンホールを設置
- 2018** ノンカラーマンホールのデザインを前年度製作したカラーマンホールのもに変更する
- 2020** 年度末時点の供用開始面積1319.7ha、使用人口27,787人、管渠延長98.2km。人口普及率98.7%、接続率97.3%
- 2021** 北谷町公共下水道事業供用開始50周年
(年度)

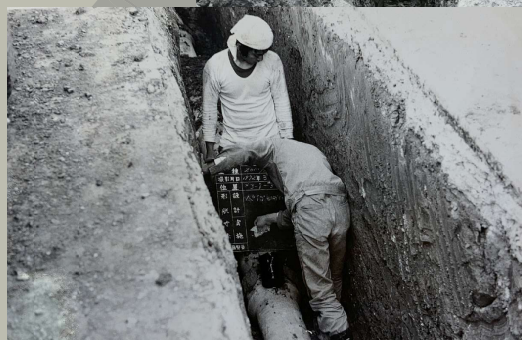
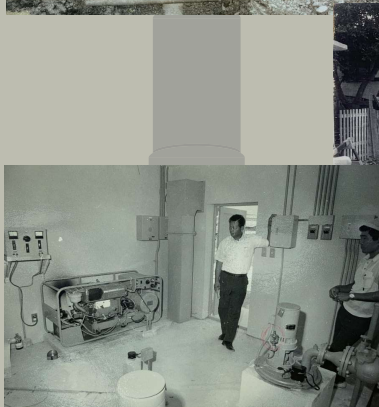


1971 1972

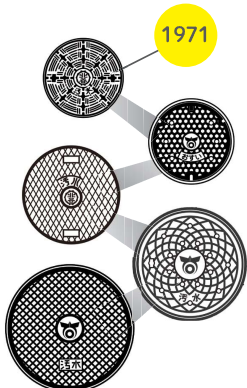
北谷町下水道事業砂辺・浜川地区の第1期工事。未舗装道路を露天掘りして下水道管を敷設している様子が見える。現在は用途廃止して無くなった砂辺ポンプ場も建設された。



北谷町下水道事業謝対地区の第2期工事。旧役場（現在の北玉児童館）付近の下水道工事。北玉小学校前の坂道は現在も面影を残しており、当時設置されたマンホールの一部が現在も残っている。



マンホールデザインの移り変わり



初期は汎用柄のマンホール蓋が使用されていました。



海洋博のマークをイメージしたデザインマンホールが県内で使われるようになります



北谷町初のオリジナルデザインのマンホール蓋です。波と町の花フィリソシカがモチーフです



北谷町初のカラーマンホール蓋です。町のイメージキャラクター「ちーたん」が加わりました。

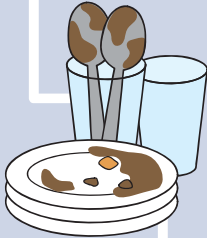


50周年を記念したカラーマンホール蓋を町内5箇所に設置します。(裏表紙をご参照ください)

意外と知らない!? **下水道Q&A**

こんな時どうする?

今日の夕飯はカレーライスだった食べ終わったお皿はルーでべっとりだ。どうする?



- ① いっぱい洗剤を付けたスポンジで洗っちゃおう
- ② はじめにペーパータオルなどで汚れをふき取ってから洗おう



A1.②
油汚れはあらかじめペーパータオルやスクレーパーで取り除いてから洗いましょう!油は配管にこびりついて詰まりの原因になります

鼻をかんだティッシュと赤ちゃんの使用済みおむつが手元に。おや? あそこにトイレがあるぞ?



- ① トイレに流しちゃえばきれいさっぱりラクチン!
- ② いやいや、ごみはちゃんとごみ箱に捨てなきゃ。



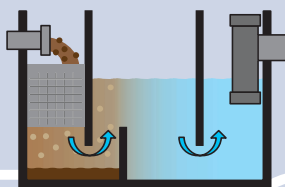
A2.②
トイレにはごみを流さないで!配管が詰まってトイレがあふれちゃうよ。トイレ用ペーパーは溶けるからOK!

飲食店をはじめたぞ!食器も全部洗い終わって、今日も一日お疲れ様。そういえば排水から油を取り除く「グリーストラップ」っていうのがあったような…?

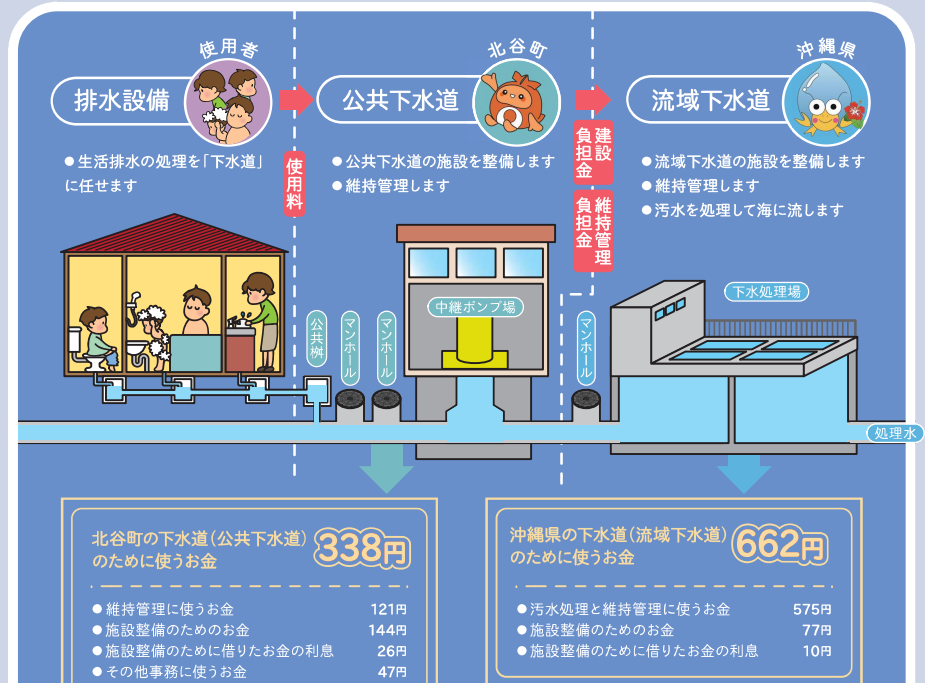


- ① 掃除するの忘れてた!きれいな状態を保たなきゃね!
- ② まあいいや、人目につくものじゃないし、放っておこう

A3.①
グリーストラップはキッチンで管理しよう!掃除しないと機能しないぞ!機能なくなると油で詰まって大変だ!お店の中で下水が逆流すると大変なことになっちゃう…。



下水道は正しく使おうね!



※令和2年度決算見込に基づく使用料1,000円あたりの使用イメージ

わたしたちの下水道使用料 1,000円の使いみちを知ってるかな?

みなさんは「下水道使用料」を意識したことがあるでしょうか。「水道料金」と一緒に請求されるため、あまり意識されていないかもしれませんが、下水道使用料は、下水道を使用している人が、流した水の量に応じて(下水道を使った分だけ)支払わなければならない料金です。この使用料によって下水道の運営が成り立っています。

お金が足りないと運営できなくなっちゃうから、しっかりお金の計算をしているたん!

下水道の経営は計画的にたん!





下水道マニア 必見

働くインフラへ潜入!

真の奥をお見せします

町域の下水道整備率(面積比)は95.8%に! ※R3.3月末時点

施設 整備



●管路の敷設:光波で距離と角度を確認中 ●人孔(マンホール)を設置 ●宅地の排水設備との区分点:公共ますに接続します ●こちらは謝罪第2中継ポンプ場内の施設 ●マンホールポンプ内部の汚水ポンプ設備 ●こちらが汚水ポンプ

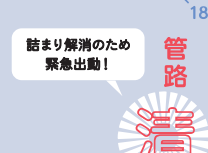


現地調査でトラブル未然防止

点検・調査



●マンホール蓋の開閉チェック ●開閉チェック:問題なし! ●TVカメラを使って管路内を点検・調査します ●TVカメラの操作はこちら ●点検チェック!コンクリート管内部にクラック確認 ●クラックにズーム ●管路内の油膜付着を除去



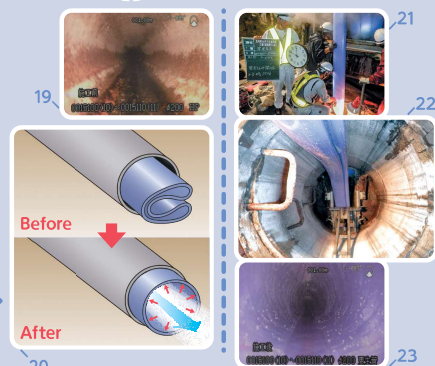
詰まり解消のため 緊急出動!

管路 清掃

①汚水管の詰まりでマンホールから溢水! ②高圧洗浄車&強力吸引車の出動! ③汚水管を清掃します ④ポンプ所の定期清掃も欠かさない ⑤ポンプを分解して洗浄します

施設 更新

計画的に施設を更新して 予防&保全します



①老朽化した管路を確認! ●蒸気による加熱で折れ曲がった管を円形に戻して確実・安全に更生します ②更生管の挿入!汚水管は車道部にあるので夜間通行止めの施工作業になります ③更生管の挿入状況 ④施工完了! ●の管路から大変身

公共下水道事業 供用開始 50周年 号外

CHATAN NEWS

北谷 ニュース

50th EXTRA! Anniv.



マンホールカード

下水道広報プラトホーム(GKP)が企画した「マンホールカード」。大人気で全国のファンが集めています!現在全国575自治体758種類のカードが各地で配布されています。北谷町では観光情報センターで配布中です!



マンホールストラップ

マンホールスタンド

全国各地のマンホールデザインをもとに、ご当地マンホールグッズを製作販売している事業者も。北谷町のちーたんカラマンホールのグッズもあります。http://ageless-goods.com 一部観光情報センターで販売中です。

タダのマンホールじゃありませんよ。

下水道についてまず何を思い浮かべますか? 「マンホール」を思い浮かんだ人が多いのではないのでしょうか。下水道のシンボリックな存在となっているマンホール蓋。下水道のことを考えるきっかけとして、下水道のことも考えるきっかけとして、全国で大活躍中です。目にも楽しい広報素材として全国でも増えて、「ご当地」デザインのマンホールも増えて、観光資源にもなっています。北谷町でも大活躍中です!



スタンプラリー

2018年、2019年に沖繩県と市町村が共催したマンホールスタンプラリー。参加自治体のマンホール蓋のデザインがスタンプになっていました。多くの方に参加いただきました!スタンプを集めるとマンホールグッズが貰えました。なんと木物のマンホールも!

オリジナルバッグ

北谷町も独自にマンホールグッズ製作に取り組んでいます!製作したマンホールグッズは広報イベントで配布したり、賞品としたりするほか、上下水道庁舎で販売もしています。50周年記念マンホールのグッズも新たに用意しました!



オリジナルTシャツ

マメ知識

「マンホール」のコトバの由来をご存知ですか?

下水道のシンボリックな存在になっているマンホールですが、その「コトバ」の由来はご存知でしょうか。そもそもマンホールとは、地下の下水道管を点検や清掃するために人が中に入るために作られている。縦穴を指します。「人(man)が入るあな(hole)」と

いうことで、マンホール(manhole)というコトバになりました。漢字で表記すると「人孔(「孔」は「あな」という意味の漢字)」になります。ちなみに、このページでも紹介しているマンホールグッズですが、正確にはマンホールの「蓋」のグッズになります。